

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	地方独立行政法人 長野市民病院					
代表者名	氏名	池田 宇一	役職名	理事長		
主たる事務所の所在地	長野市大字富竹1333番地1					
主たる事業の分類	大分類	P 医療、福祉				
	中分類	83 医療業				
主たる事業の概要	医療業					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	3708	3403	3562	3362	
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	7412	6802	7154	6709	
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0	0	
自動車の台数	台	14		15	15	
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	14				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	平成 28 年度	計画期間	平成 29 年度～ 平成 31 年度
報告対象年度	平成 30 年度		

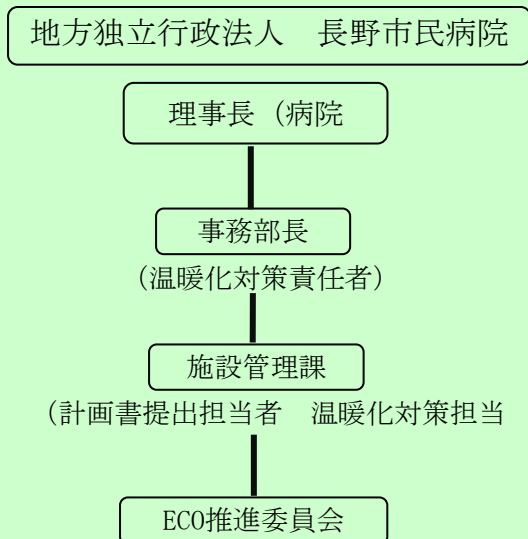
3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	閲覧希望（事前連絡を要す）があった場合に担当課が対応し、後日開示する。 平日9時～17時 担当課：施設管理課 026-295-1199（代表）
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

温室効果ガス排出抑制の重要性について高い意識を持ち、継続的かつ効果的な省エネルギー活動を検討、実施することで地球温暖化対策に貢献する。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

ECO推進委員会 (年1～2回開催)

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	7,412	t-CO ₂	延床面積	34.00	単位	千㎡	
28年度	調整後排出量	7,384	t-CO ₂	基準原単位	218.00	t-CO ₂ /	千㎡	
目標年度	目標排出量	6,802	t-CO ₂	目標原単位	200.06	t-CO ₂ /	千㎡	寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
31年度	目標削減率	8.22	%	目標削減率	8.22	%		
目標設定に関する説明	機器更新（コージェネレーション等）や日常的な建物・設備管理を通じ、3年間で8%超の削減を目標として、エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制対策をすすめる。							※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する（以下同じ）。
第一年度	排出量	7,154	t-CO ₂	延床面積	34.00	単位	千㎡	
	調整後排出量	7,112	t-CO ₂	原単位	210.41	t-CO ₂ /	千㎡	寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
29年度	削減率	3.48	%	削減率	3.48	%		
排出量等の増減理由	経年劣化によって効率低下したコージェネレーションシステム（発電機、排熱利用を行う熱源機器）の停止に伴い、燃料ガスおよび補機電力使用が停止された為、排出量が減量した。							
第二年度	排出量	6,709	t-CO ₂	延床面積	34.00	単位	千㎡	
	調整後排出量	6,686	t-CO ₂	原単位	197.32	t-CO ₂ /	千㎡	寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
30年度	削減率	9.48	%	削減率	9.48	%		
排出量等の増減理由	新型コージェネレーションシステム（発電機、温水吸収式冷温水発生装置）の運用開始により、排出量が減少した。							
第三年度	排出量	0	t-CO ₂	延床面積		単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率	100.00	%	削減率		%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由								

様式1号
(総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /		
目標年度	目標排出量	0	t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
年度	目標削減率		%	目標削減率		%		
目標設定に関する説明								※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第三年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由								

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	14	t-CO ₂			
年度						
目標年度	目標排出量	0	t-CO ₂	削減率		%
年度						
目標設定に関する説明						
第一年度	排出量	0	t-CO ₂	削減率	100	%
年度						
排出量等の増減理由						
第二年度	排出量	0	t-CO ₂	削減率	100	%
年度						
排出量等の増減理由						
第三年度	排出量	0	t-CO ₂	削減率	100	%
年度						
目標の達成状況及び排出量の増減理由						

7 重点対策の実施状況

段階	連番	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I、II	1	燃料使用量等の定期的な把握						
	2	エコドライブの励行						
III、IV	—	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	対策内容	計画		状況	
			実施 予定年 度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	150201 照明器具及びランプの適正な選択	29～31	3		
2	エネ起	130105 運転時間、ファン動力の軽減対策	29～31	5	29	1.9
3	エネ起	170201 コージェネレーションの運転管理	29～31	600	30	459
4	エネ起	160101 台数制御	29～31	1	29	1
5	エネ起	150104 需要率、負荷調整	29～31	1		
6	エネ起	110304 各種データ管理	29～31		29	
7	エネ起	110201 日常点検・定期点検	29～31		29	
8						
9						
10						

9 自然エネルギー源利用設備等の導入状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

10 クレジット等に関する取組状況

クレジットの種類	単位	基準年度	計画期間	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書 (電気)	tCO ₂					
グリーンエネルギー証書 (熱)	tCO ₂					
J-クレジット制度により 創出されたクレジット	tCO ₂					
県が認証したクレジット	tCO ₂					
電気の利用に伴うもの	tCO ₂	28		42	23	
低炭素電力の利用	tCO ₂					

様式1号
(総括票)

1.1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上	1	7,412	1	7,154	1	6,709		
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満								
合計	1	7,412	1	7,154	1	6,709		

1.2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄				
N ₂ O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計	0	0	0	0

1.3 次世代車使用台数、導入計画及び実績 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他 (ハイブリッド等)				
合計	0	0	0	0
自動車総数	14	15	15	
次世代車導入割合				

様式1号
(総括票)

1.4 中小企業支援状況

区分	内容
中小企業への省エネ診断	なし
その他	なし

1.5 交通対策状況

区分	実施内容
ノーマイカー通勤	駐輪場の設置（マイカー通勤率約89%）
公共交通機関の利用促進	ホームページにおいて、公共交通機関の案内をしている。タクシー乗り場の整備、バス停留所、待合所を設置し、院内にはバス時刻表を掲示している。
来客者の交通対策	ホームページにおいて、公共交通機関の案内をしている。
物流の合理化	該当せず。

1.6 環境マネジメントシステム導入状況

番号	名称	導入年
1	なし	
2		
3		

1.7 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度実績	廃棄物の減容・リサイクル化促進、職員への省エネ啓蒙活動（ポスター掲示、使用量・削減量データの社内LAN提示）、長野県温暖化対策病院協議会への参加
第一年度実績	廃棄物の減容・リサイクル化促進、長野県温暖化対策病院協議会への参加
第二年度実績	廃棄物の減容・リサイクル化促進、長野県温暖化対策病院協議会への参加
第三年度実績	

1.8 自由記載欄

区分	内容	削減量(tCO ₂)
基準年度以前の取組み	院内照明のLED化、コージェネレーションの運転管理、冷却水温度の調整、節水器具の導入、ファン動力の軽減対策	127
その他		